

## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	A型就労サポート「ひまわり」	事業所番号	2610381481
住所	京都市中京区聚楽廻東町15-1グラン・ドムール聚楽2階	管理者名	大川照美
電話番号	075-813-0205	対象年度	令和7度

## 地域連携活動の概要

## &lt;活動内容&gt;

## 活動場所

源氏藤袴会(行願寺、下御霊神社)、寺町会、旅館日昇別荘、旅館三賢、A型就労サポート「ひまわり」他

## 実施日程

令和7年4月～令和8年3月

## 実施した生産活動・施設外就労の概要

- ①昨年度の同志社大学プロジェクト科目で開発したフジバカマ活用「お香」「入浴剤」について、販売に向けた商品のブラッシュアップと、試験販売、本格的な販路開拓を行った。
- ②①の連携企業等として商品開発と販路開拓では「源氏藤袴会」「旅館三賢」「旅館日昇別荘」と連携した。また、「寺町会」ホコ天にあわせ、利用者企画の藤袴ライトアップを実施した。
- ③商品開発では、利用者が「藤袴入浴剤」「藤袴のお香」を製作。利用者のアイデアにより、キャラクター「藤袴蘭子」を製作しパッケージに利用。その他「絵葉書」「缶バッジ」も製作し、イベントでの販売とともに、行願寺では、入浴剤とお香の販売がスタートした。

## 利用者数

9人

## &lt;目的&gt;

## 地域連携活動のねらい

A型就労継続支援事業所への理解促進による障がい者就労の拡大と新しい商品開発と販売・販路拡大による収益増。

## 地域にとってのメリット

障がい者の社会参加拡大と、「フジバカマ」を活用し、京都の新しい土産を障がい者と産学連携により企画制作した京都らしい取組のアピール及び観光活性化への新しい土産（フジバカマ入浴剤とお香）の投入。

## 対象者にとってのメリット

企業等と共同して何かに取り組むことにより、円滑な人間関係づくりやコミュニケーション能力の向上など。また、自分たちの商品が販売されることでの社会参加機会の拡大。

## &lt;成果&gt;

## 実施した結果

新商品として7年度初めて「お香」を販売できることとなった。また関連商品の開発について、旅館等のニーズを受けて新しい商品へのヒントが得られた。

## 得られた成果

商品が出来ることにより、障がい者の社会参加や自己実現に繋がった。また、事業所として新しい商品製作による収入増が期待できる。

## 課題点

令和5～6年度の同志社大学との連携の成果を活かし、「商品化」が出来、販路も拡大した。しかし、商品の安定供給がまだ確立できず、利用者さんのモチベーションを高め、途切れないようにしたい。また、付加価値を高める工夫を今後の大きな目標とした。

## &lt;活動の様子&gt;



商品開発成果品「入浴用藤袴」「お香」「絵葉書」「缶バッジ」



革堂行願寺での販売コーナー



企業・団体・地域の方々の参加を得てフジバカマ新商品開発のワークショップを開



7年度藤袴祭りでの「ひまわり」利用者企画による藤袴蘭子植えのライトアップ



新しいデザインでの「入浴剤」と「絵葉書」の販売



新しい藤袴入浴剤/パッケージ用のキャラクター製作。「藤袴蘭子」という名前になった。

## 連携先の企業等の意見または評価

## 連携した結果に対する意見または評価

障がい者による商品企画・商品開発が具体化した。また、藤袴ライトアップは今後も拡大したい。新しい商品は今後も開発と販売を期待し、協力したい。

## 今後の連携強化に向けた課題

令和8年度も連携し、京都地域の観光活性化に寄与する土産の開発と販売、京都原種の藤袴の保全と育成まで、発展させたい。特に、寺町通のホコ天との連携により、「ひまわり」活躍の場が広がると思う。

連携先企業名	源氏藤袴会	担当者名	会長 馬場備子
--------	-------	------	---------